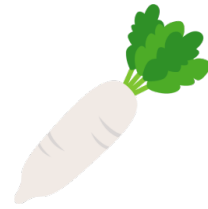


だいこん



発行日：令和5年3月10日

1. 卸売価格の動向

○96円/kg（3月7日）

➢ 平年比：92%

○3月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○171円/kg（2月全国平均）

➢ 前月比：103%、平年比：102%

➢ 東京：198円（1本）

➢ 大阪：223円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：8/20（前月6/20）

➢ 大阪：2/10（前月5/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○363g/人（1月全国平均）

➢ 前月比：79%

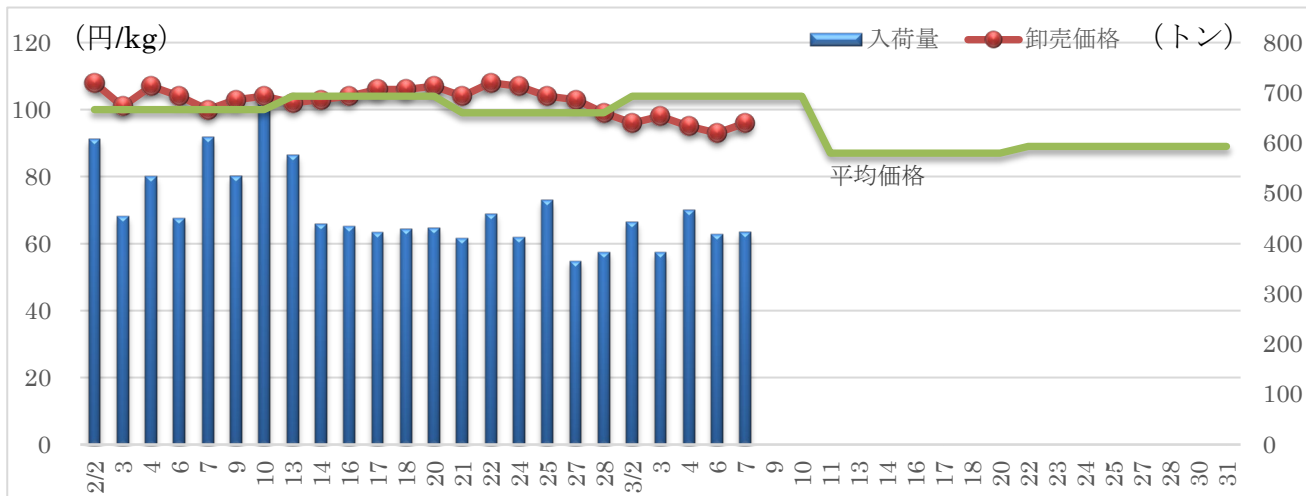
➢ 前年同月比：101%

○3,653g/人（2022年年間）

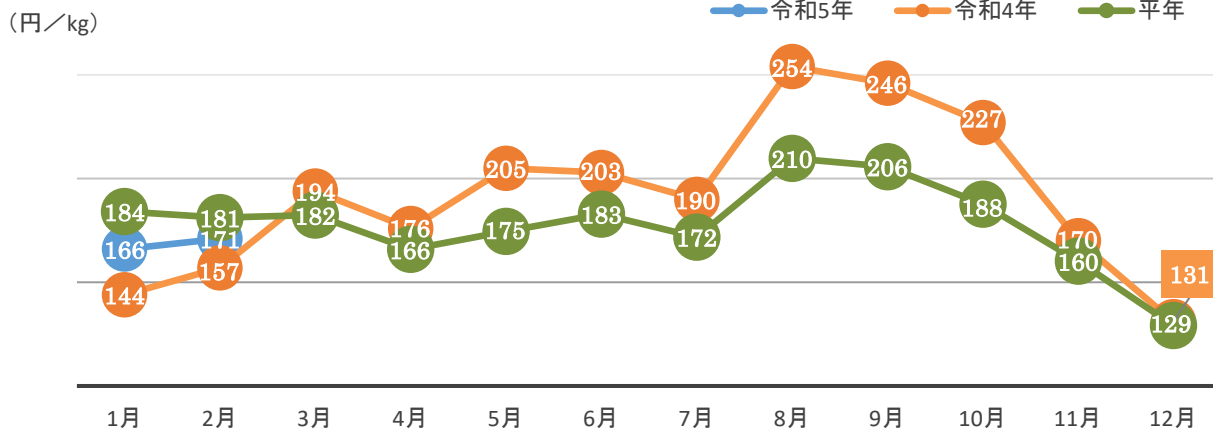
➢ 前年比：92%

（総務省統計局家計調査）

4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. だいこんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
和歌山県和歌山 (12/20)	前年並み	やや良	平年並み	平年並み
徳島県里浦 (2/28)	やや減少	平年並み	早い	早い
福岡県福岡市 (1/26)	前年並み	やや良	平年並み	早い

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



徳島県里浦：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (3/11~4/07)

		過別の天候		
3/11~3/17	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが低気圧の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、移動性高気圧に覆われやすく、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
3/18~3/24	北日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、寒気の影響が弱いため、平年と比べ、曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年と比べ、曇りや雨の日が少ないでしょう。 西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。 北・東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
3/25~4/07	北・東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。 北・東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並20 高80% 高い見込み	少30 並40 多20% ほぼ平年並みの見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並みの見込み
	太平洋側	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並みの見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	少30 並30 多40% ほぼ平年並みの見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並みの見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並みの見込み
西日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並みの見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並みの見込み
	太平洋側	少30 並30 多40% ほぼ平年並みの見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並みの見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並みの見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮その他根菜類) ※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

○124トン (1月輸入量)

➢ 前年同月比：137%

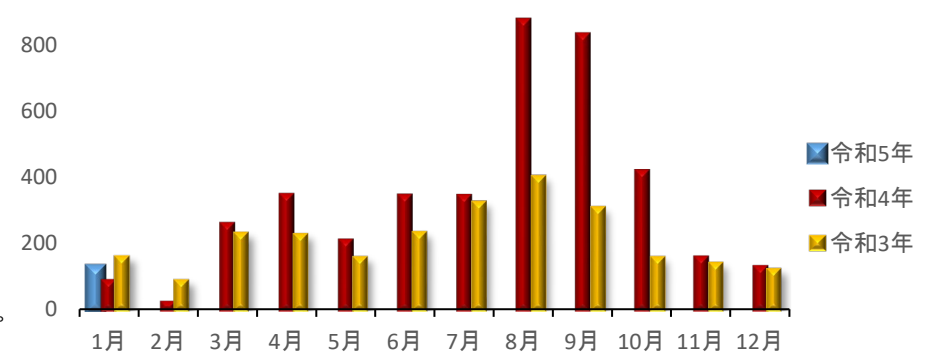
○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 111トン
- 2位 オランダ 5トン
- 3位 ベルギー 4トン

※平成30年4月より税番改正があったため平年比なし。

(財務省貿易統計)

1000 (トン)



9. 一口メモ

2月は、干ばつ傾向に加え、寒波による低温で肥大が鈍化していた千葉産、神奈川県産の入荷が回復し、これまで少なかった市場入荷量が安定してきたことから、価格はほぼ平年並みで推移しました。

3月は暖候期に入ることから、千葉産、神奈川県産の入荷量が徐々に増加してくることで市場入荷量が安定し、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793